

「かれこれ一年たちました」

クラブ代表 木村龍司

早いもので、昨年の春、レトリバー大好き人間が集って、楽しいクラブを結成しようとしてから、かれこれ一年がすぎようとしています。

会員の皆様方にも、ご家族のワンちゃんたちにも種々な出来事がそれぞれおありになったことでしょう。風の便りに聞くとこころでは、楽しい話もありました。悲しい話もありました。

できるだけ機会を作って、顔を合わせ、一緒に遊んだり、話し合ったりするところから、クラブ存立の意義を見つけ、発展させていきたいと願っているのですが、音頭取りがうまくない故か、なかなか思い通りに参りません。まして、遠方の方の中には、せっかくクラブに入ったのに……と、味気ない思いをなさっている方もおいでかと存じます。このクラブは皆様ご自身のクラブです。どうぞ積極的なご意見をどしどしお寄せ下さい。お待ちしております。

……で、日頃なかなかお逢いできない方々とも、なるべく交流が持てる様な機関紙にと、広報担当の役員が頭をしぼって「OTTER TAIL vol.2」をこんな形でまとめてくれましたので、お送り致します。出来は決して上々とは申しませんが、うづと同じで読んで見れば、味のある所をかって下さい。皆様方の原稿が集まり次第 vol.3...4...∞に発行して行く方針です。なにかとご意見をあ聞かせ下さい。

話が後前にありましたか、先日開催致しました「第一回 東京南レトリバークラブ総会」にご出席にいられた方々のために、ここで紙面を借りてそのあらましをご報告申し上げます。

開催期日はご案内通り昭和60年3月24日、場所は犬連れでも来られる所ということ、多摩川畔の矢庫島。幸い晴天に恵まれ多数のラブちゃんたちが集合しました。もちろん人間様の方も委任状を含めて総会成立に足る36名の出席でした。

昨年度の事業報告は7月の発会式のこと、8月に行ったハンドリングコンペティションレバーベ

キューの集いのこと、10月のクラブ会報「オクターテール vol.1」発行のこと、1月の役員会のこと、そして当日の総会のこと。

新年度の事業計画としては、4月に発行する「オクターテール vol.2」のこと、7月から8月に第2回「ハンドリング」コンペティションとバーベキューの集いのこと、10月にできれば第一回マッチショーを行うこと、などが話し合われ承認されました。

昨年度の決算報告も異議なく承認されました（内訳は次頁に）のをご報告申し上げます。

新年度の予算案が欠けているのですが、昨年とほぼ同様ということで一応承認。細目は会計役員が後日作成の上、おってご報告申し上げます。